

# 地域ぐるみネットワーク ふれあい会議

～高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすために～

## A圏域(白井第一小・白井第二小・南山小・池の上小・桜台小) 第1回報告

平成 28 年 2 月より始まった介護予防・日常生活支援総合事業においては、生活支援サービスを生み出すための協議体を作ることが求められるようになり、白井市では地域ぐるみネットワーク会議の機能が協議体にあてはまっていることから、学校区単位をベースとする「第 2 層協議体」として位置づけられました。

今年度より、地域ぐるみネットワーク会議の運営主体が地域包括支援センターから、社会福祉協議会に移行し、生活支援コーディネーターが配置されました。

生活支援コーディネーターは、地域ぐるみネットワーク会議を運営し、高齢者の暮らしを支えるための住民などの多様な主体による支え合い活動創出のお手伝いをします。



7月12日(火)に、第1回目の話し合いが行われました。市民・民生委員・介護保険サービス事業者・民間事業者など、様々な立場の方37名が参加してくださいました。改めて、地域ぐるみネットワーク会議のあゆみや会議の位置づけなどについて説明を受けた後、各グループに分かれて話し合いを行いましたのでご報告いたします。

### 1. 「地域ぐるみネットワーク ふれあい会議」について

(白井市地域包括支援センターから)



～私たちの目標～

年齢を重ねて、病気や認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために「助けられ上手」になり、生きがいを持って暮らせるように「助け上手」になる。

2025年・・・白井市では75歳以上の高齢者の割合が現在の約2倍である16.1%、人数は約10,500人になると推計されています。

高齢者が増えるのはよくないことなの？

メリットも

- ・知識と経験が豊かな市民が多くなる
- ・元気で活躍できるリタイア世代
- ・時間やゆとりを社会貢献や趣味に活用できる

暮らしの見守り・支え合い活動

- 住民・民間事業者・NPOなどの多様な担い手による
- ・見守りや安否確認
  - ・外出支援
  - ・地域のサロン
  - ・家事の手伝いなど

高齢者の社会参加



ふくまる

地域ぐるみネットワーク会議や生活支援コーディネーターが応援します

## 2. グループワーク

### A・Bグループ 訪問型見守りグループ (桜台・南山・池の上)

堀込第3住宅(3月)・桜台4番街(5月)に行った見守りについてのアンケートを元に今後の進め方について話し合いました。

アンケート結果

|        | 見守ってほしい | 協力できる |
|--------|---------|-------|
| 堀込第3住宅 | 6人      | 11人   |
| 桜台四番街  | 6人      | 12人   |

#### 桜台四番街

アンケートの中に、具体的な説明を聞いてから決めたいという意見が多かったことから、秋頃に説明会を開催し、3~4か月後に実践をする予定です。

モデル実践のルール決めが必要

- ・頻度・・・月に1or2回
- ・本人の負担金は？
- ・見守る側への手当 など

担当：鈴木

#### 堀込第3住宅



7月19日(火)堀込第3住宅集会所で6の方が参加し話し合いを行いました。

見守る側だけではなく、見守ってほしい人がどのような仕組みを希望しているかを知ることが大切 ⇒ 先駆的取り組みをしている古市場団地の話を聞きたい。多くの人に参加できるように、団地のグリーンデイの後に勉強会を開催してはどうかという意見がでました。

グループの名前が「お元気です会」に決まりました。

### Cグループ 買い物支援

施設との連携による集団支援の**事業化**に向けて話し合いを続けます。

車両は、菊華園さんが協力して下さいます



事業化するにあたって決めていくこと

- ・有償か無償か？
- ・バスの運転は誰が？
- ・車両の確保はできたけど、ガソリン代は？
- ・協力員の体制は？
- ・協力員にポイント制の導入はできないか？



※施設の方もメンバーに入ってもらい意見を求める。  
※さらなるニーズキャッチに向けて施行を重ねる

担当：米澤・加藤



## Dグループ 白井第一小学校区

地域の施設や企業と協働してイベントを実施します。

### はしそろピック in 菊華園

日時：11月の日曜日（後日決定）

13:00~15:00

場所：特別養護老人ホーム 菊華園

参加対象：白井第一小学校区にお住まいの方

菊華園デイサービスの利用者

菊華園ケアハウスにお住まいの方

参加費：無料

内容：第1部 はしそろピック大会  
(優勝等商品、参加賞あり)

第2部 交流会  
(そろばん組み立てキット利用、茶菓用意)

交通：自力



広報

白井第一小学校にチラシ配布を依頼  
白井第一小学校区内の自治会に回覧

課題

茶菓代の捻出をどうするか？

担当：渡辺

## F-1グループ 企業の千・カラ

このグループは、企業の皆さんが集まりました。

企業が一番困っていること . . .

**介護離職！！子育て離職！！**

- ・職場の支援があったら . . .
- ・介護はいつまで続くかわからないので、職場に迷惑がかかる . . .
- ・介護施設・保育園などを利用するまでの期間が大変
- ・短時間でも預かってくれるところや人があれば . . .
- ・複数の介護（子育て）が重なると、辞職せざるを得ない . . .



どのような仕組みがあったら、仕事を続けることができるのだろうか？

仕事を続けていける  
環境こそが地域が  
求めているニーズ



企業の千・カラ

サロンに場所を提供できないか  
物品の提供ができないか  
見守りへの協力 など  
※地域に密着した企業を目指そう

担当：仲山・三笠

## Eグループ 白井第二小学校区

この地域の特徴は・・・

「問題がないのが問題の地域」

ただし・・・10年後に向けて

若い世代（中学生以上）へのアピール  
地域への関心をもってもらう  
高齢者との交流の機会

拠点がない

若者と高齢者が交流する場が必要  
白井環境塾を活用する

担当：高柳

## F-2グループ チームはじめて

### 孤立化

- ・独居の方で閉じこもる人もいる
- ・高齢化で自治会が維持できない
- ・自治会で声をかけても人が集まらない

### 見守り

- ・企業と協力しての見守り
- ・多様な目で見ることが大切
- ・企業と協力して多方面からの介入

### こんなことができたらいいな

- ・知り合いを増やしてちょっとした手伝いをお願い
- ・自治会に未加入者にも、助け合いの必要性をPR
- ・近所の人や、高齢者の家族と繋がるといいな

会議には、多くの皆さんに参加していただき本当にありがとうございました。地域福祉を担う社協として、もっともっと地域の皆さんの近くにいる「生活支援コーディネーター」として活動していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

地域ぐるみネットワーク会議に対するご意見、今後の運営に協力いただけるなどの場合、右記あてご連絡お願ひします。

## 第2回 地域ぐるみネットワーク ふれあい会議

日時： 8月24日（水）  
13時30分～15時30分

場所： 保健福祉センター 3階  
団体活動室

\* 始まりの時間がいつもより早くなっていますので、ご注意ください。

\* 団体活動室でみんなの話も聞きたいけど、地域のみんなで別の日に話し合いをしたいと希望されるグループは相談してください。

生活支援コーディネーターが伺います！！

担当：安岡

### 人と人のつながり

- ・地域の中でつながりがない
- ・企業とコラボしてサロンができないか
- ・サロンを開催する場がない

### ちょっとした困りごと

- ・ゴミ出しが大変になってきた
- ・介護保険でできないことが多い
- ・いろいろな手続きを一緒にやってくれる人がいたらいいのに

### 地域の課題

### サロンスタッフを募集します

9月28日（水）に「さつきの里」を会場にしてサロンを開催します。

詳細はこれからの決定になりますが、さつきの里の見学なども行います。

サロンスタッフとして参加し

ませんか？ 担当：寄本・仲山

### 白井市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター 仲山

☎ 047(492)5713 Fax 047(492)3600